

平成30年度 前期卒業式 式辞

記録的な猛暑の夏も終わりを告げ、吹く風にも秋の気配が感じられる爽やかな今日の佳き日、PTA会長様をはじめ、ご来賓の皆様、保護者の方々のご出席を賜り、ここに平成30年度兵庫県立西宮香風高等学校前期卒業証書授与式を挙行できますことを、心から感謝申し上げます。

ただ今、卒業証書を授与いたしました6名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。教職員一同、心よりお祝い申し上げます。

高校生活の中では、くじけそうになったり、投げ出したくなった日もきっとあったことと思います。しかし、皆さんは頑張り通しました。これまでの皆さんの努力に対して、深い敬意を表したいと思います。

保護者並びにご家族の皆様、本日は誠におめでとうございます。お子様の成長を願って、これまで支えてこられました皆様には、さぞやご苦労もおありだったことでしょう。立派に卒業の日を迎えられた姿に、感慨もひとしおのことと存じます。また、この場をお借りいたしまして、これまで本校にお寄せいただきましたご支援、ご協力に深く感謝を申し上げます。

さて、6名の卒業生の皆さんは、香風高校を選んで入学した理由も、将来の夢も、学校で過ごした時間もそれぞれ異なります。しかし、定時制高校である本校の学校生活の中で、個性豊かな多くの友や先生と出会い、その価値観の違いに気づくことで、自分の考え方や行動を振り返りながら、人間的な成長を遂げられたという点では、共通しているのではないのでしょうか。

今日、卒業という新たなスタートを切り、皆さんはそれぞれの道を歩むことになります。自分の夢に向かって大きく羽ばたいてゆく皆さんに、3つのことをお伝えたいと思います。

1つ目は学び続けてほしいということです。よく生きるためには、未来を思い描くことが必要です。未来を心に描きながら、香風高校で学んだことをもとにして、これからも学び続けてください。学びの場は学校だけに限りません。いつでも、どこにでも、学ぶチャンスはあります。学びは皆さんの過去と現在と未来を繋ぎます。そして、皆さんひとりひとりが学び続ける営みが、未来のよりよい社会を創っていくことになるでしょう。

2つ目はチャレンジする勇気を持ってほしいということです。新しいことに挑戦する自分，困難に立ち向かう自分，粘り強くあきらめない自分に，誇りを持ってください。ささやかなことでも構いません。勇気を出してチャレンジしてください。もちろん，うまくいく時ばかりではないでしょう。しかし，あきらめずにチャレンジし続けるあなたのことを温かく見守り，応援してくれる人が必ずいます。自分を信じて，夢に向かって一歩踏み出してください。

3つ目は幸せな大人になってほしいということです。何が「幸せ」なのかは決まっていません。「幸せ」の形は人それぞれです。あなたの人生を「幸せ」と思うのはあなた自身です。周りに流されず，周りに合わせすぎず，迷ったときや悩んだ時は，自分の気持ちを自分自身で，ていねいに聞いてください。皆さんの人生は皆さん自分のものです。どうか自分を大切に，そして幸せな人生を送られることを心から願っています。

卒業生の皆さん，お別れの時がきました。皆さんひとりひとりのご健康と幸多きことをお祈りし，式辞といたします。

平成30年9月28日

兵庫県立西宮香風高等学校長
石川 照子